

おおさか掲示板

2025万博 大阪・関西へ

2025年国際博覧会(万博)を大阪・関西へ



アスタナ市長を訪問する大阪市長(2025日本万国博覧会誘致委員会副会長)

市民の皆さんへ

大阪・関西は、世界トップレベルの技術力を誇る企業や研究機関が集積し、文化・観光資源も多彩で豊富にあります。これらを活かして人類の課題解決に貢献するとともに、大阪・関西の魅力を世界に発信し、経済や地域の活性化を図るため、大阪市では2025年万博の誘致を進めています。

私自身も6月8日から18日まで海外で誘致活動を行いました。カザフスタンでの「2017年アスタナ万博」における日本館開館式や、フランスでの博覧会国際事務局(BIE)総会における日本のプレゼンテーション実施にあわせ、万博誘致の鍵を握る各国代表へ積極的に誘致プロモーションを展開しました。

海外では、日本の技術力や国際貢献、大阪の先進的な都市機能に加えて、日本人の誠実さや運営能力が高く評価されており、他の競合三国(フランス、ロシア、アゼルバイジャン)に対する強みであると大きな手応えを感じています。

平成30年11月の開催国決定には、国内機運の盛り上がりも大変重要です。市民の皆さん、ともに万博誘致に取り組みしましょう。

大阪市長 吉村 洋文



問い合わせ 経済戦略局万博誘致推進室 ☎6615-3036 FAX6615-7433

街なかでも万博誘致の輪が広がっています



道頓堀川万灯祭2017では、戎橋に2025年万博の大阪開催を願う提灯が掲げられました。国内外からの観光客など、多くの方にアピールします。

小学生のみなさん、ぜひご応募ください

「私の考える万博絵画展」

対象 全国の小学生(日本に在住・在学の方)

締切 9月30日(土)(消印有効)

詳しくは、2025日本万国博覧会誘致委員会ホームページをご覧ください。

私の考える万博絵画展 検索

国際社会で生き抜く力を育成します

小中9年間を見通した英語教育の実施

今年度中に全市立小学校において、1年生から英語教育を始めます。これは、国により小学校5年生からとされている英語の学習を、市独自の取り組みとして、小中9年間を一貫させた特色あるカリキュラムにより実施するもので、英語力の習得を通じ、国際社会において生き抜くための力の育成をめざしています。

小学校では、聞いて分かる語彙を増やすとともに、文字と音を結びつける力や、話の内容を推測する力を養います。

さらに中学校では、英語で英語を教えることを基本とし、内容理解のために視覚教材を効果的に使うことで生徒自らの気づきを支援します。

また授業では、ICT機器を活用し、ネイティブ・スピーカーも指導にわり、英語教育のさらなる充実を図ります。

このような小中9年間を見通した英語教育を実施することで、積極的に自分の考えや意見を伝えることができる、英語コミュニケーション能力を育成します。



問い合わせ 教育委員会教育活動支援担当 ☎6208-9197 FAX6202-7055

新たな中高一貫教育校が開校します!

大阪市では、平成31年4月、国際理解教育と外国語教育に基盤を置いた、全国初となる公設民営の中高一貫教育校を南港ポートタウンに開校します。この学校では、国際的な大学入学資格を取得できる国際バカロレア認定コースも将来的に開設予定。詳しくはホームページをご覧ください。

大阪市公設民営学校 検索

校名募集

【応募方法】「校名(〇〇中学校・高等学校)」および「その理由」、氏名、住所を明記のうえ、①ハガキ②電子メール(件名は「校名応募」)③ファックス④応募箱への投函(下記担当に設置)のいずれかの方法でご応募ください。

【募集期間】平成29年8月31日まで(郵送は当日消印有効)

【応募先 問い合わせ】〒530-8201 大阪市北区中之島1-3-20 大阪市教育委員会事務局 総務部 教育政策課 Eメール: koumei-bosyuu@city.osaka.lg.jp ☎6208-9747 FAX6202-7052

公園に新たな魅力が 続々誕生!

民間の柔軟な発想や経営ノウハウを取り入れ、大阪市の公園では魅力度が大幅アップ。装いも新たに、訪れる人々へ憩いと楽しさを提供しています。

てんしば

平成27年10月に天王寺公園エントランスエリアをリニューアルオープン。約7000㎡もの広大な芝生広場はまさに都会のオアシス。夏の朝のヨガイベントや地域と行う音楽イベントなど、これまでにない新たな人の流れが生まれています。



てんしばのHPへ



問い合わせ 経済戦略局集客拠点担当 ☎6469-5164 FAX6469-3896

大阪城公園

自然の中で歴史文化を満喫しながら、イベントにワクワク。平成27年4月から民間事業者が管理運営を担い、観光客はもちろんのこと、幅広い世代が楽しめる公園へと魅力が倍増。大阪城天守閣は、昨年度に255万人と2年連続で過去最多の入館者をお迎えしています。



大阪城パークセンターのHPへ

大阪城の櫓内部特別公開/大阪城御座船

重要文化財「櫓」の内部特別公開を11月26日(日)まで実施。夏季期間(7月22日(土)~8月31日(木))は、月曜日を除き毎日公開しています。

また、秀吉が所有したとされる船を再現した、お濠をめぐる「大阪城御座船」も毎日運航中。



JO-TERRACE OSAKA (ジョーテラス オオサカ)

6月22日、大阪城公園駅前に、天守閣を眺めながらBBQを楽しめるレストランや園内初のランナーサポート施設など、20店舗がオープン! さらに、秋には魅力あるレストランが加わります。訪れる人のにぎわいと自然の静寂が、大阪の和モダンな新しい日常をつくり出しています。



JO-TERRACE OSAKAのHPへ

